

平成30年9月16日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成30年7月～9月期実績、平成30年10月～12月期見通し)

《1》 調査時点 平成30年9月5日

《2》 調査対象

調査依頼先
150企業

有効回答数
127企業 (回答率84%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	27	2	2	3	3	10	8	8	7	4	2	22
建設業	26	2	2	3	3	13	13	5	4	3	3	25
小売業	33	9	8	2	1	11	11	9	8	2	2	30
飲食業	22	7	6	2	1	6	6	6	5	1	1	19
宿泊業	20	8	6	5	4	7	4	0	0	0	0	14
サービス業	22	2	2	2	1	12	8	3	3	3	3	17
合計	150	30	26	17	13	59	50	31	27	13	11	127

《3》 調査項目

- ①売上高 ②仕入単価 ③採算性 ④資金繰り ⑤景況感
⑥従業員の人数 ⑦直面している経営上の問題 ⑧今後の取組み
⑨今夏の豪雨等、天候による影響 ⑩自由意見

【平成30年7～9月期実績】

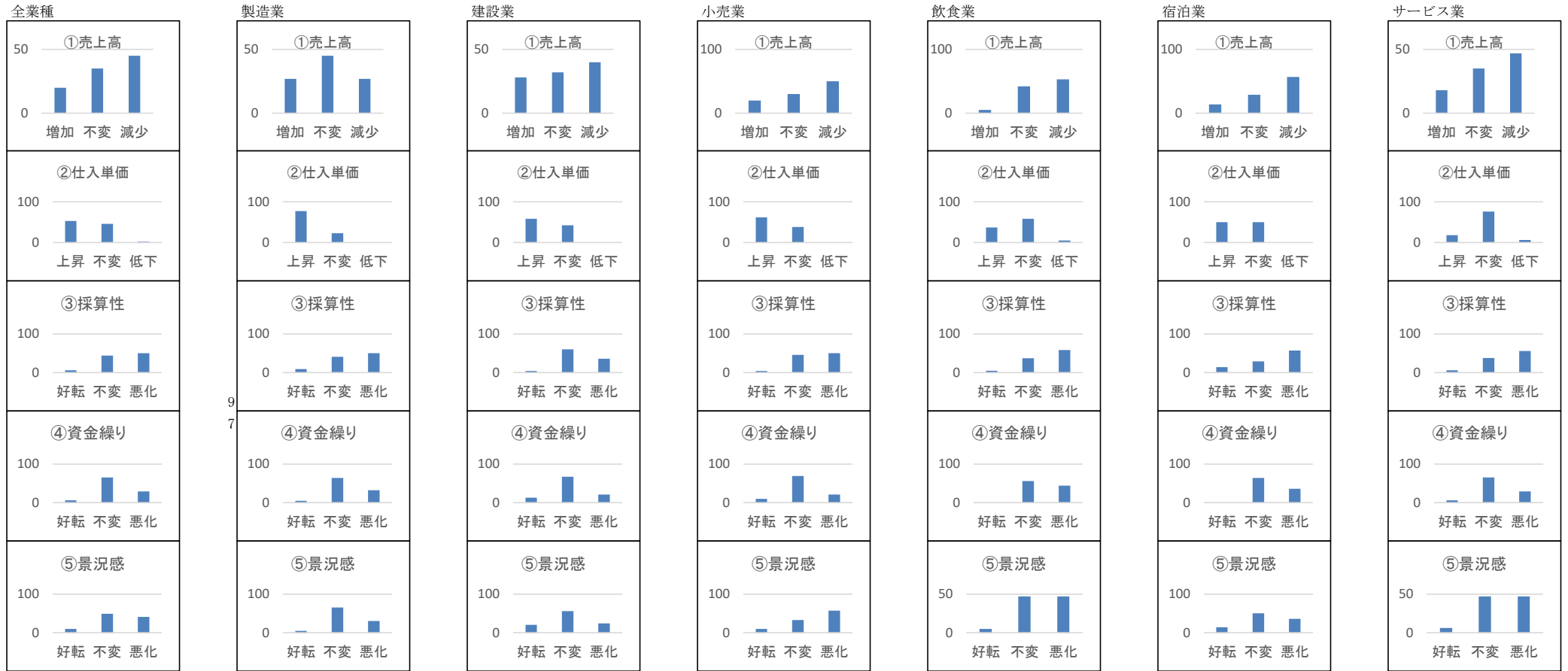
(1)	全業種の売上高DIは、(前期▲19→) ▲25 (前期差6ポイント減) となりマイナス幅が拡大した。
	業種別売上高DIは、製造業、建設業、宿泊業が上昇し、小売業、飲食業、サービス業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期56→) 48 (前期差8ポイント減) となりプラス幅が減少した。
	業種別仕入単価DIは、小売業が上昇し、製造業、建設業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲37→) ▲40 (前期差3ポイント減) となりマイナス幅が拡大した。
	業種別採算性DIは、製造業、飲食業、宿泊業が上昇し、建設業、小売業、サービス業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲27→) ▲21 となり (前期差6ポイント増) となりマイナス幅が減少した。
	業種別資金繰りDIは、製造業、建設業、小売業、サービス業が上昇し、飲食業、宿泊業が低下した。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲32→) ▲30 (前期差2ポイント増) となりマイナス幅が減少した。
	業種別の景況感DIは、製造業、宿泊業が上昇し、建設業が横ばいで、小売業、飲食業、サービス業が低下した。

【平成30年10～12月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲27 となり2ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、小売業、宿泊業が上昇し、製造業、建設業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、56 となり8ポイントプラス幅が拡大する見通し。
	業種別仕入単価DIは、製造業、建設業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇し、小売業が低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲40 となり横ばいの見通し。
	業種別採算性DIは、建設業、小売業、宿泊業が上昇し、製造業、飲食業、サービス業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲23 となり2ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別資金繰りDIは、飲食業、宿泊業が上昇し、製造業、建設業、小売業、サービス業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲38 となり8ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別の景況感DIは、小売業が上昇し、製造業、建設業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。

【1】前年同期比

前年同期（平成29年7月～9月）と比べた今期（平成30年7月～9月）の状況



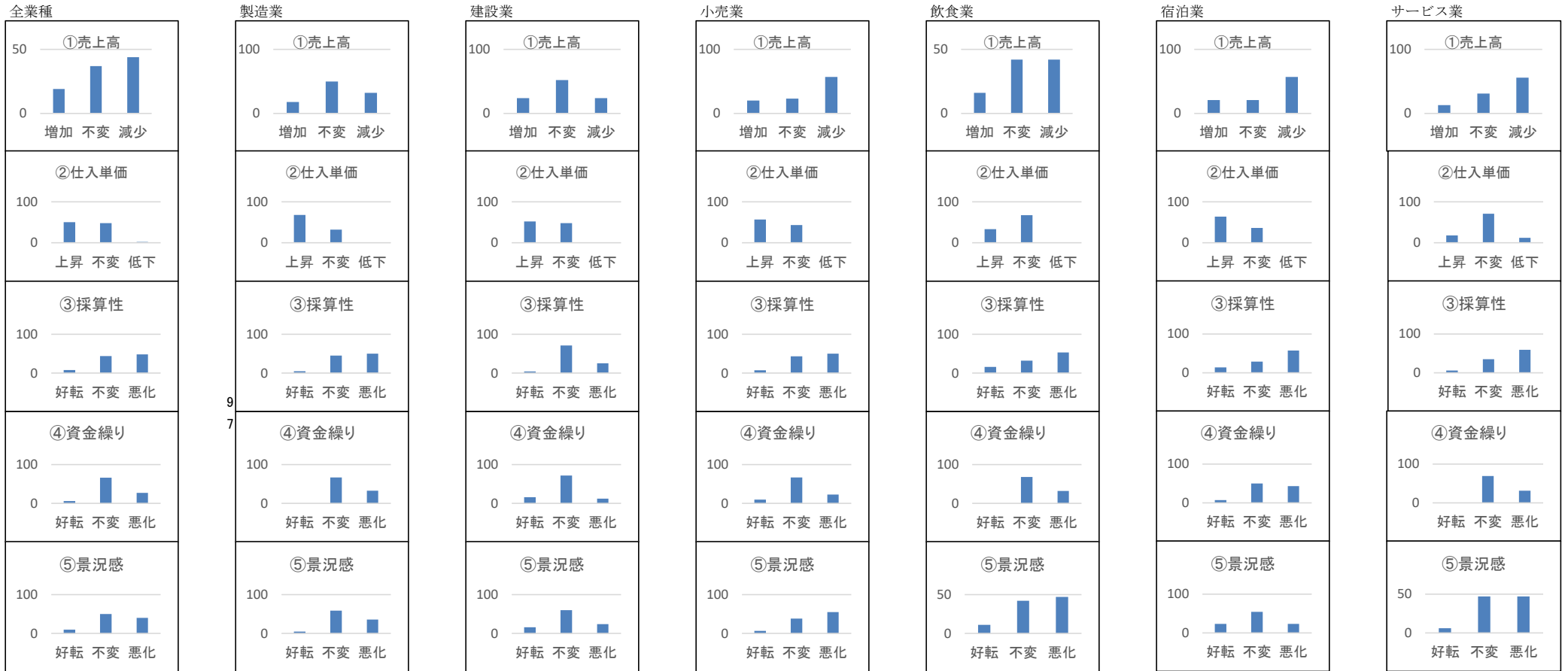
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 25	0	▲ 12	▲ 30	▲ 48	▲ 43	▲ 29
仕入単価	51	77	58	62	32	50	12
採算性	▲ 44	▲ 41	▲ 32	▲ 46	▲ 53	▲ 43	▲ 50
資金繰り	▲ 23	▲ 27	▲ 8	▲ 11	▲ 44	▲ 36	▲ 23
景況感	▲ 31	▲ 25	▲ 4	▲ 47	▲ 42	▲ 22	▲ 41

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比

前期（平成30年4月～6月）と比べた今期（平成30年7月～9月）の状況



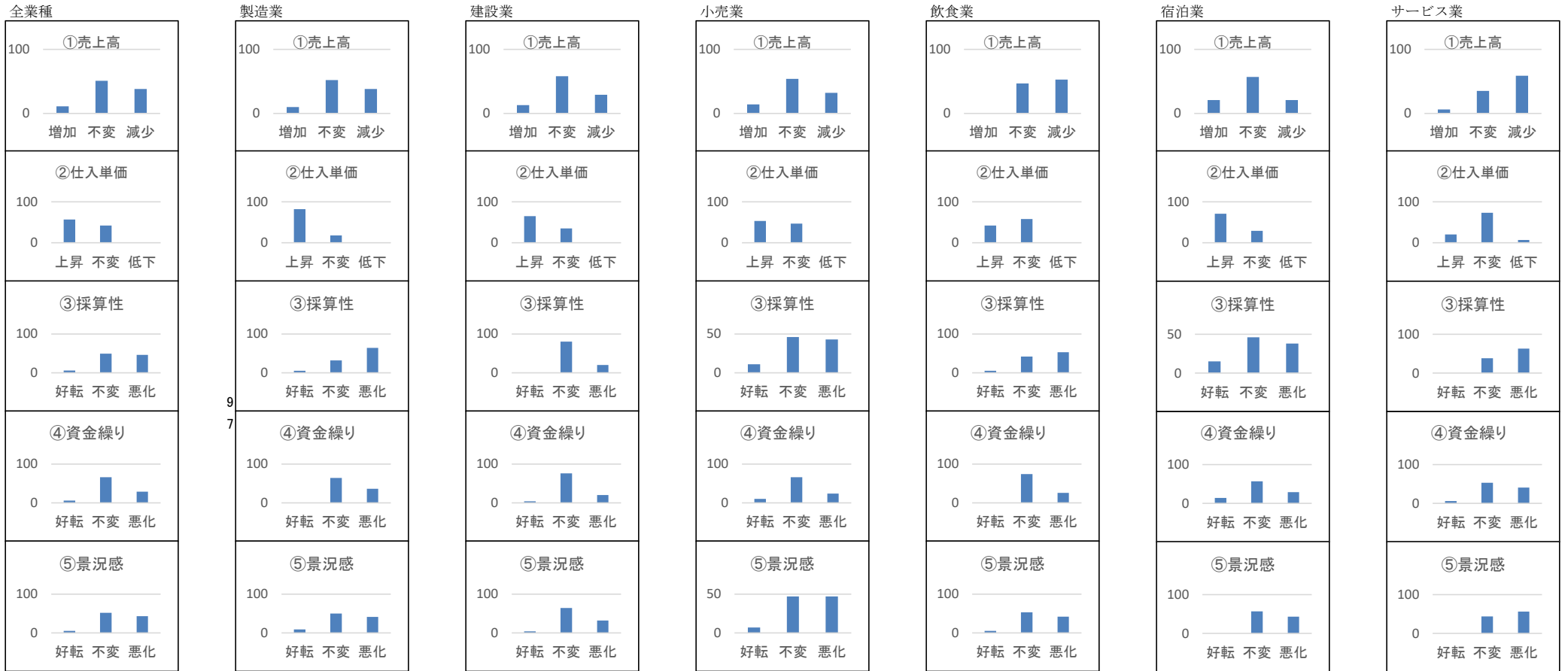
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 25	▲ 14	0	▲ 37	▲ 26	▲ 36	▲ 43
仕入単価	48	68	52	57	33	64	6
採算性	▲ 40	▲ 45	▲ 21	▲ 43	▲ 37	▲ 43	▲ 53
資金繰り	▲ 21	▲ 33	4	▲ 13	▲ 32	▲ 36	▲ 31
景況感	▲ 30	▲ 31	▲ 8	▲ 48	▲ 36	0	▲ 41

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【3】来期の見通し

今期（平成30年7月～9月）と比べて来期（平成30年10月～12月）の見通し

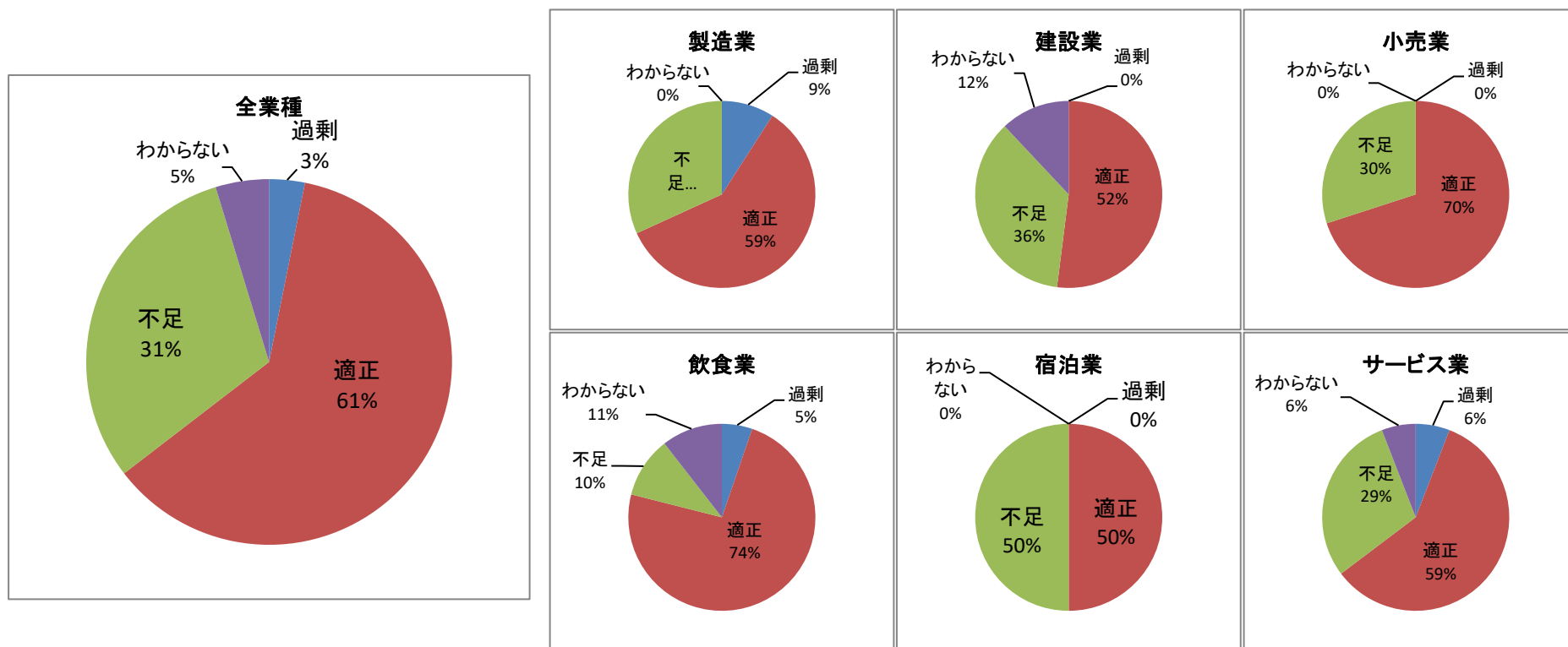


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 27	▲ 28	▲ 16	▲ 18	▲ 53	0	▲ 53
仕入単価	56	82	65	53	42	71	13
採算性	▲ 40	▲ 59	▲ 20	▲ 32	▲ 48	▲ 23	▲ 63
資金繰り	▲ 23	▲ 36	▲ 16	▲ 14	▲ 26	▲ 15	▲ 35
景況感	▲ 38	▲ 32	▲ 28	▲ 40	▲ 37	▲ 43	▲ 56

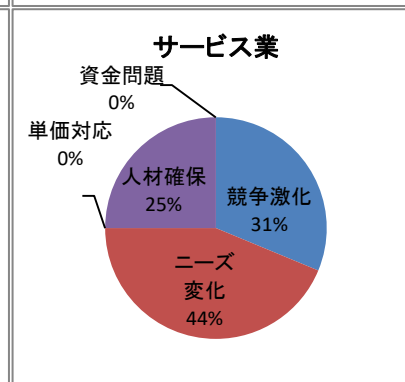
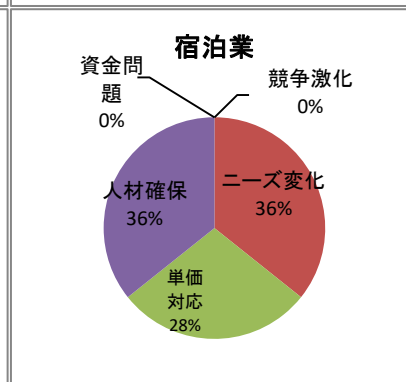
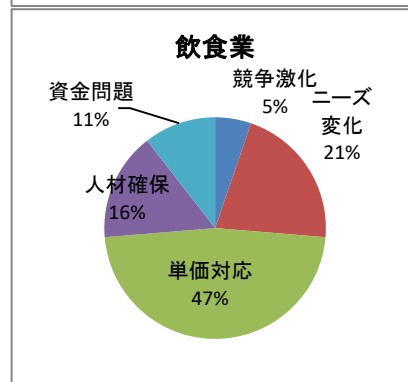
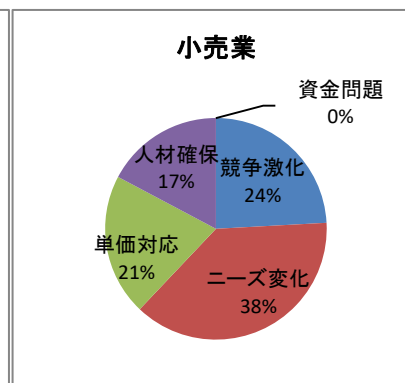
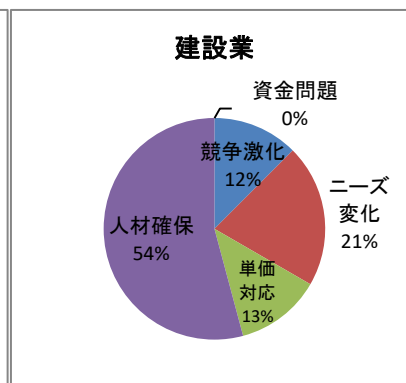
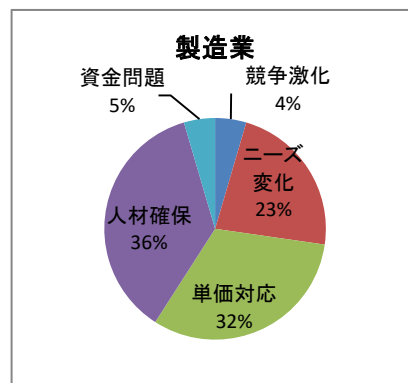
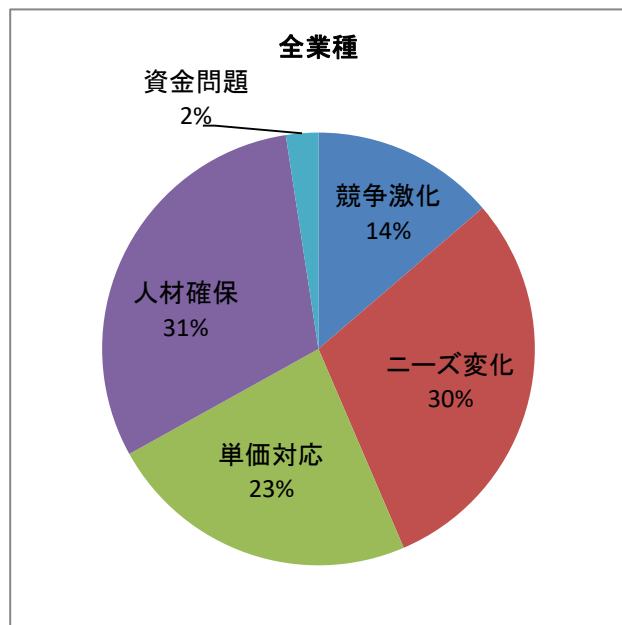
(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】従業員（臨時・パート含む）の人数について



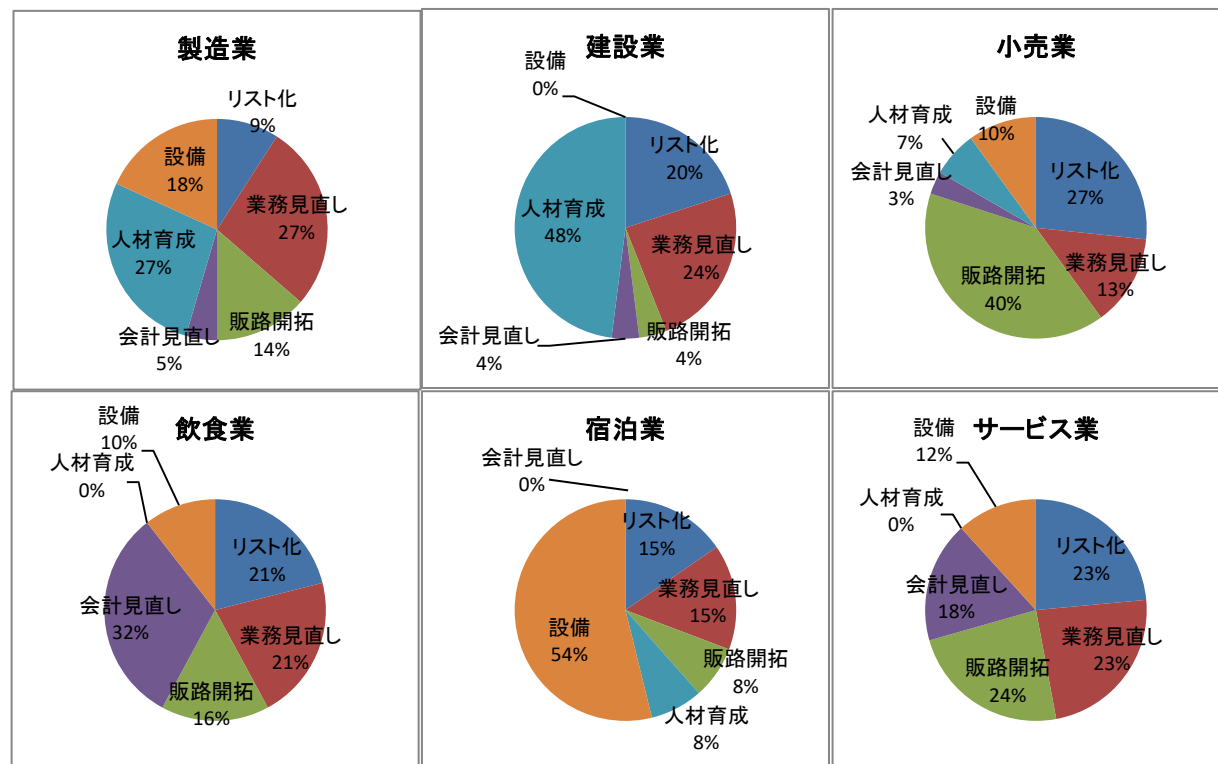
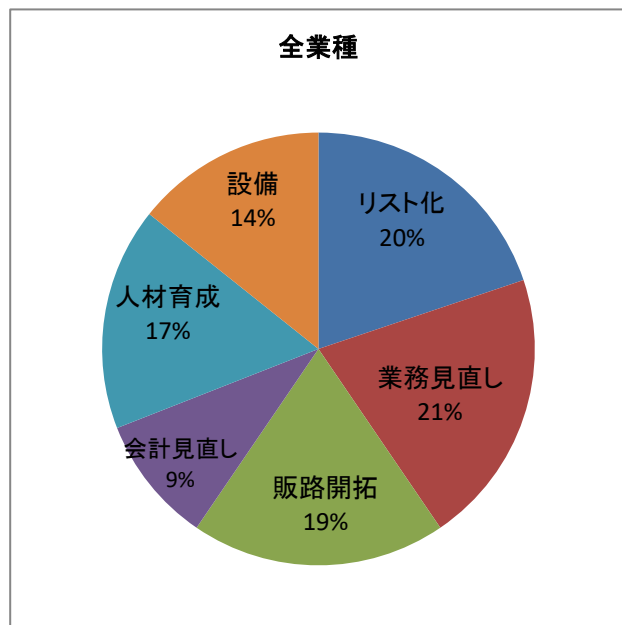
従業員の数 (件数)	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
過剰	4	3.1%	2	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.3%	0	0.0%	1	5.9%
適正	78	61.4%	13	59.1%	13	52.0%	21	70.0%	14	73.7%	7	50.0%	10	58.8%
不足	39	30.7%	7	31.8%	9	36.0%	9	30.0%	2	10.5%	7	50.0%	5	29.4%
わからない	6	4.7%	0	0.0%	3	12.0%	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%	1	5.9%
合計	127		22		25		30		19		14		17	

【5】直面している経営上の問題点について



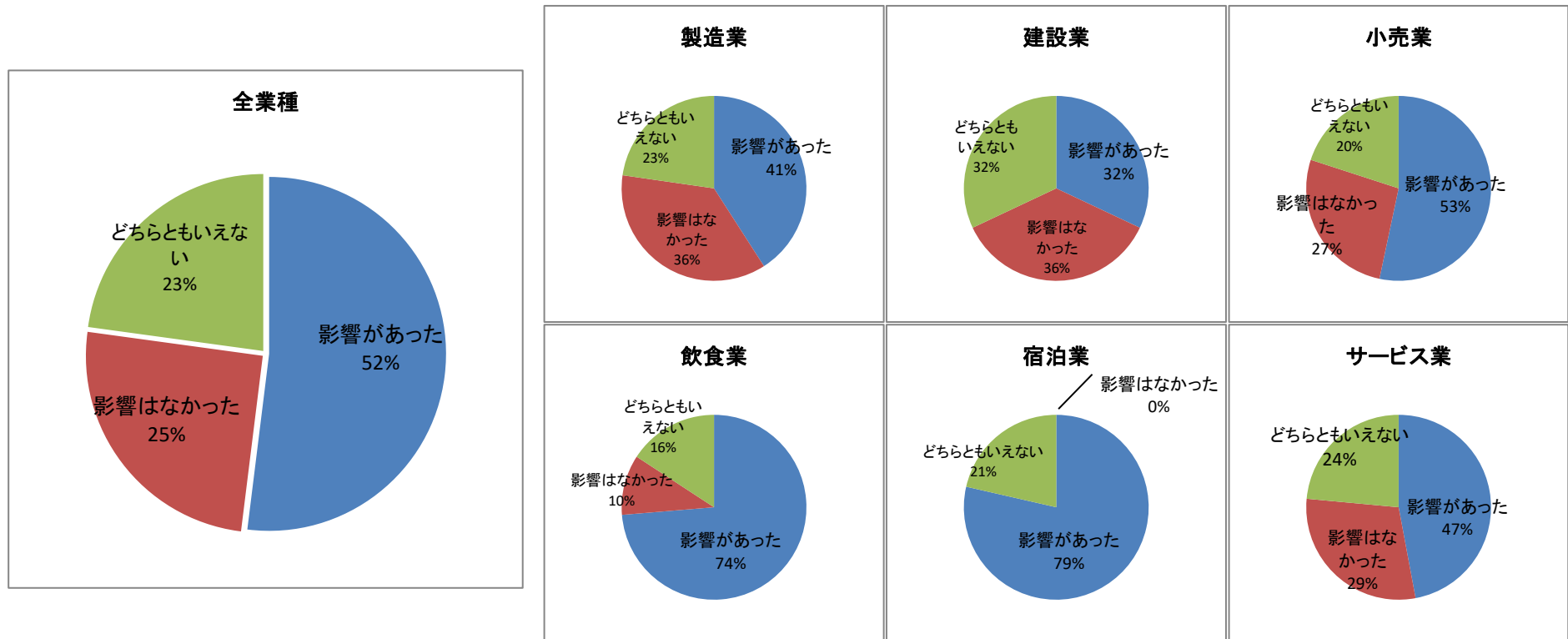
直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	17	13.7%	1	4.5%	3	12.5%	7	24.1%	1	5.3%	0	0.0%	5	31.3%	競争激化
消費者（製品）ニーズ変化への対応	37	29.8%	5	22.7%	5	20.8%	11	37.9%	4	21.1%	5	35.7%	7	43.8%	ニーズ変化
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	29	23.4%	7	31.8%	3	12.5%	6	20.7%	9	47.4%	4	28.6%	0	0.0%	単価対応
必要な人材の雇用確保	38	30.6%	8	36.4%	13	54.2%	5	17.2%	3	15.8%	5	35.7%	4	25.0%	人材確保
事業資金の借入難	3	2.4%	1	4.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	10.5%	0	0.0%	0	0.0%	資金問題
合計	124		22		24		29		19		14		16		

【6】 今後、取り組んでいきたいこと



今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
既存顧客のリスト化、営業活動の見直し	25	19.8%	2	9.1%	5	20.0%	8	26.7%	4	21.1%	2	15.4%	4	23.5%	リスト化
業務の効率化、仕事の見える化	26	20.6%	6	27.3%	6	24.0%	4	13.3%	4	21.1%	2	15.4%	4	23.5%	業務見直し
販路開拓（商談会・展示会・プレスリリース 等）	24	19.0%	3	13.6%	1	4.0%	12	40.0%	3	15.8%	1	7.7%	4	23.5%	販路開拓
消費税増税対策、会計管理の見直し	12	9.5%	1	4.5%	1	4.0%	1	3.3%	6	31.6%	0	0.0%	3	17.6%	会計見直し
人材育成、社員教育	21	16.7%	6	27.3%	12	48.0%	2	6.7%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	人材育成
設備の入替・更新	18	14.3%	4	18.2%	0	0.0%	3	10.0%	2	10.5%	7	53.8%	2	11.8%	設備
合計	126		22		25		30		19		13		17		

【7】今夏の豪雨、台風、猛暑など天候による影響はありましたか？



事業承継について	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
影響があった	66	52.0%	9	40.9%	8	32.0%	16	53.3%	14	73.7%	11	78.6%	8	47.1%
影響はなかった	32	25.2%	8	36.4%	9	36.0%	8	26.7%	2	10.5%	0	0.0%	5	29.4%
どちらともいえない	29	22.8%	5	22.7%	8	32.0%	6	20.0%	3	15.8%	3	21.4%	4	23.5%
合計	127		22		25		30		19		14		17	

影響があった
影響はなかった
どちらともいえない

【8】どのような影響がありましたか？（自由コメント）

製造業	
1	土砂崩れによって発生した仕事があった（日高）
2	ありえないぐらい単月での前年同月比(7月)マイナス（出石）
3	機械が壊れてもメーカーが但馬に来れない（但東）
建設業	
1	猛暑による作業効率の低下（日高）
小売業	
1	お客様が旅行をキャンセルされる方やJRが運転を休止したため客足が減る（城崎）
2	7月は観光客が激減、8月も猛暑の影響で7月ほどではないが観光客が減少した。よって店舗の売上げもかなり減少した（城崎）
3	JRなどの公共機関がストップしたので、店頭販売の客足が減った(城崎)
4	気温が高すぎて売れるべき商品が売れなかった。暑すぎて子供が外で遊ばなくなった。よって客数が減った（日高）
5	猛暑による食への関心度の低さ、外出の減。、パンはもそもそして食べづらい、水分を持っていかれる、と倦厭された（日高）
6	豪雨・台風によりギフト・観光のお客様共に減少（出石）
7	食事予約の取り消しや延期により規模が大きい売上減少となった（出石）
8	お客様の減少（出石）
飲食業	
1	猛暑の影響があったかよくわからないが、豪雨・台風で電車が数日止まったりと、天候による悪影響はすごくあった（城崎）
2	中四国のお客様が被災され復旧が遅れているので旅行等に行く余裕がなかったと考えられる（城崎）
3	交通網の不通により客数減少（城崎）
4	何組かは日にち変更になったが、当日キャンセルになってしまったお客様があった（日高）
5	来店客数の減少（日高）
6	台風の日のお客様が減った。臨時休業した日もあった（日高）
7	観光業であり、顧客が被害を受けた地域、特に関西圏があり、旅行の取りやめ等キャンセルが多くあった。また、度重なる台風の接近により旅行を中止せざる得ない状況にあった。(出石)
8	駐車場の一部が洗い流された（但東）

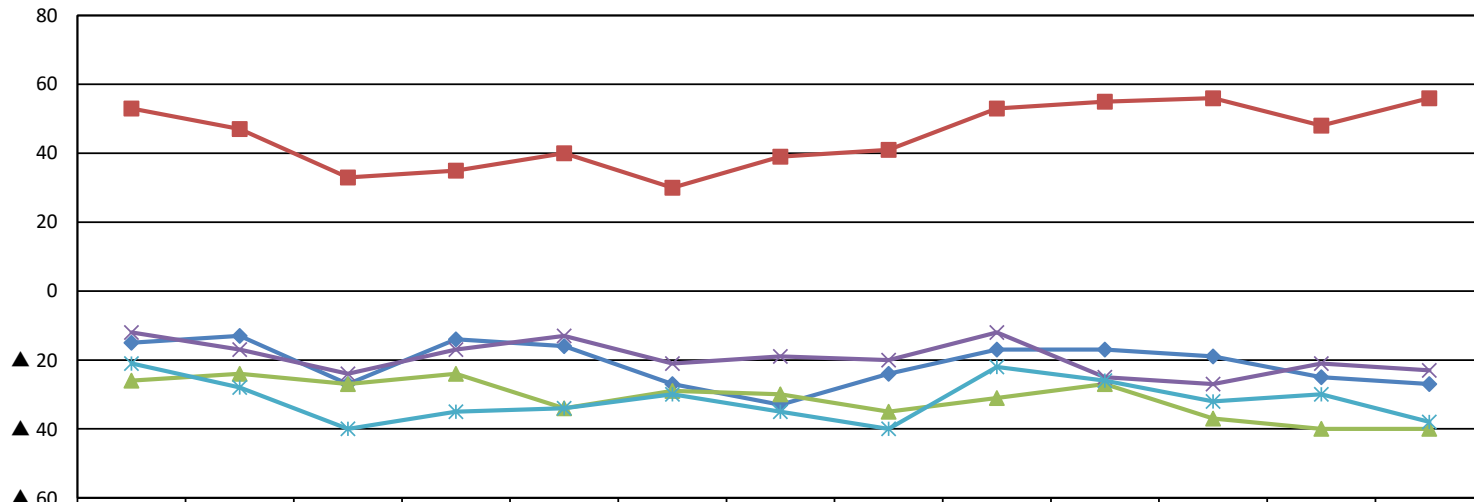
宿泊業	
1	予約のキャンセル（城崎）
2	猛暑によるキャンセルの増加（竹野）
3	豪雨、台風による予約のキャンセル（竹野）
4	宿泊業ゆえに予約のキャンセル。天候に左右されやすくなった（日高）
5	農作物の高騰及び不作（日高）
サービス業	
1	西日本豪雨と台風12号のより週末の予約客のキャンセル多数（日高）
2	大阪の地震から始まり、大雨、猛暑、台風により観光客の減少により売上が減少する（出石）
3	早じまいや休館のため、入浴者数減少（出石）
4	宿泊予約のキャンセル（但東）

【9】自由コメント

1	原油、鋼材等の高騰が続く限り、厳しい状況は続くと思われます（製造業・日高）
2	天災は避けられないものですが、関西、西日本ばかり今年は被害が大きく、非常に困っております（製造業・日高）
3	技術継承に併せ人材育成が今後の課題（小売業・日高）
4	夏の暑さには心底参りました。後の豪雨も人の動きがぴたっと止まり売上げはないし、資材は届かないし大変な夏でした。それでも命あって営業できることに感謝しています（小売業・日高）
5	今まで記憶する中で、最悪な景況感であった（飲食店・城崎）
6	経営革新塾ではお世話になりました。個別相談も期待していますのでよろしくお願い致します（飲食業・但東）
7	各商店による自由な発想と企画を進める（飲食店・城崎）
8	夏期は、宿も店も休業しておりますので、このようなアンケート結果です（宿泊業・竹野）

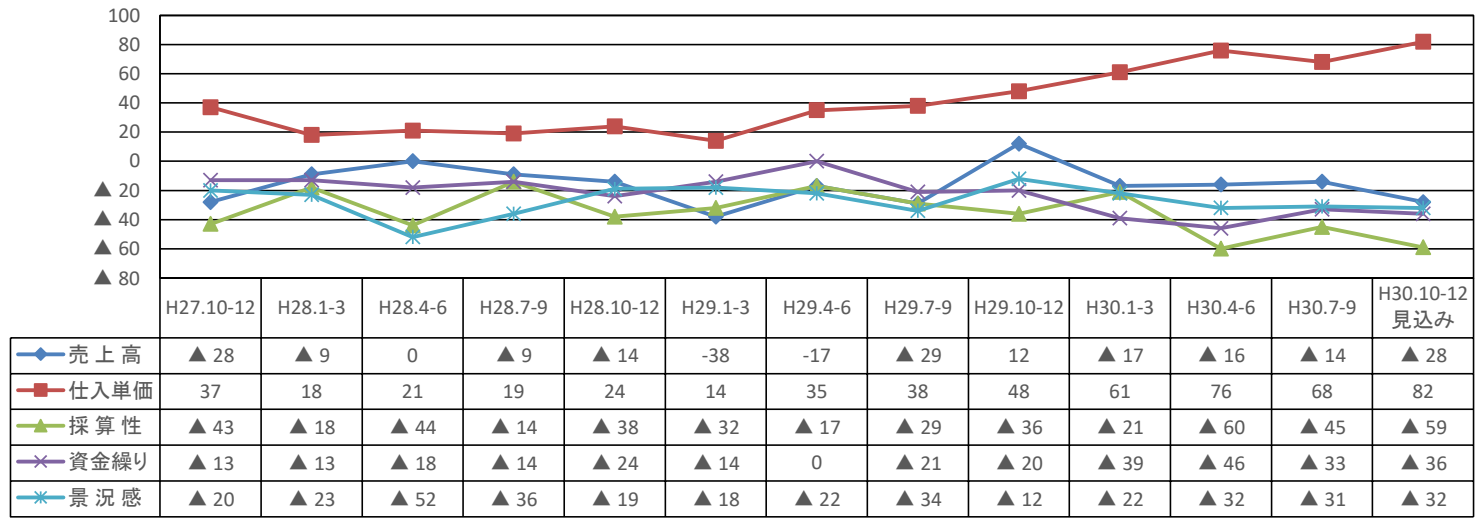
豊岡市商工会管内における3年間の景気動向調査結果

全業種DI推移



	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9	H29.10-12	H30.1-3	H30.4-6	H30.7-9	H30.10-12 見込み
売上高	▲ 15	▲ 13	▲ 27	▲ 14	▲ 16	▲ 27	▲ 33	▲ 24	▲ 17	▲ 17	▲ 19	▲ 25	▲ 27
仕入単価	53	47	33	35	40	30	39	41	53	55	56	48	56
採算性	▲ 26	▲ 24	▲ 27	▲ 24	▲ 34	▲ 29	▲ 30	▲ 35	▲ 31	▲ 27	▲ 37	▲ 40	▲ 40
資金繰り	▲ 12	▲ 17	▲ 24	▲ 17	▲ 13	▲ 21	▲ 19	▲ 20	▲ 12	▲ 25	▲ 27	▲ 21	▲ 23
景況感	▲ 21	▲ 28	▲ 40	▲ 35	▲ 34	▲ 30	▲ 35	▲ 40	▲ 22	▲ 26	▲ 32	▲ 30	▲ 38

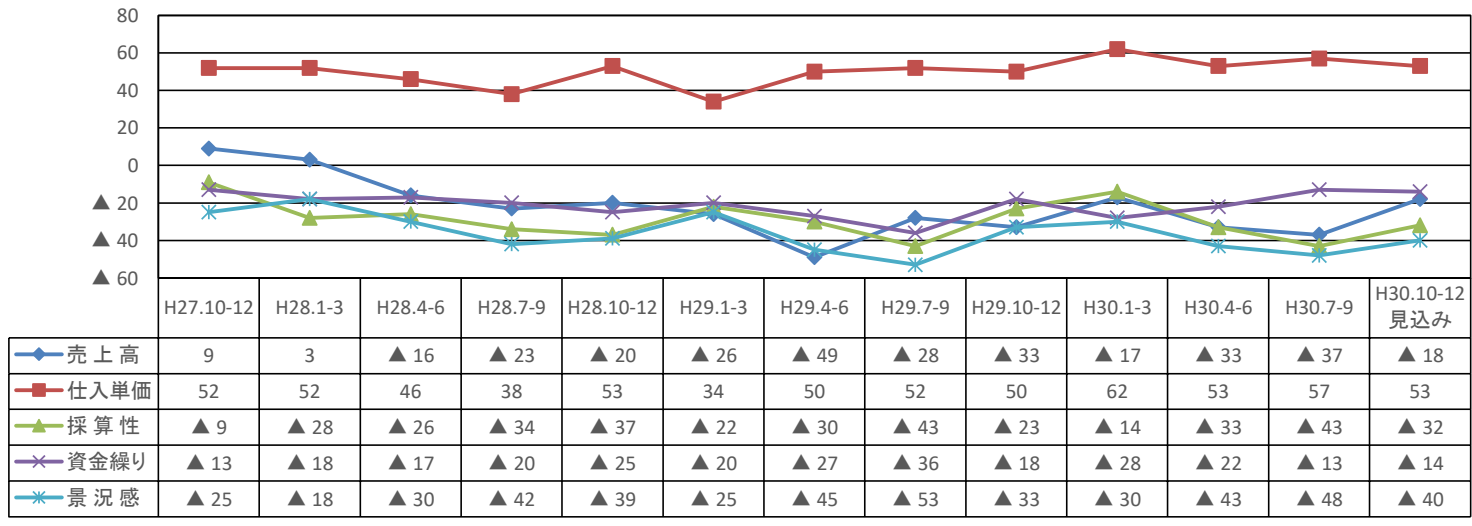
製造業DI推移



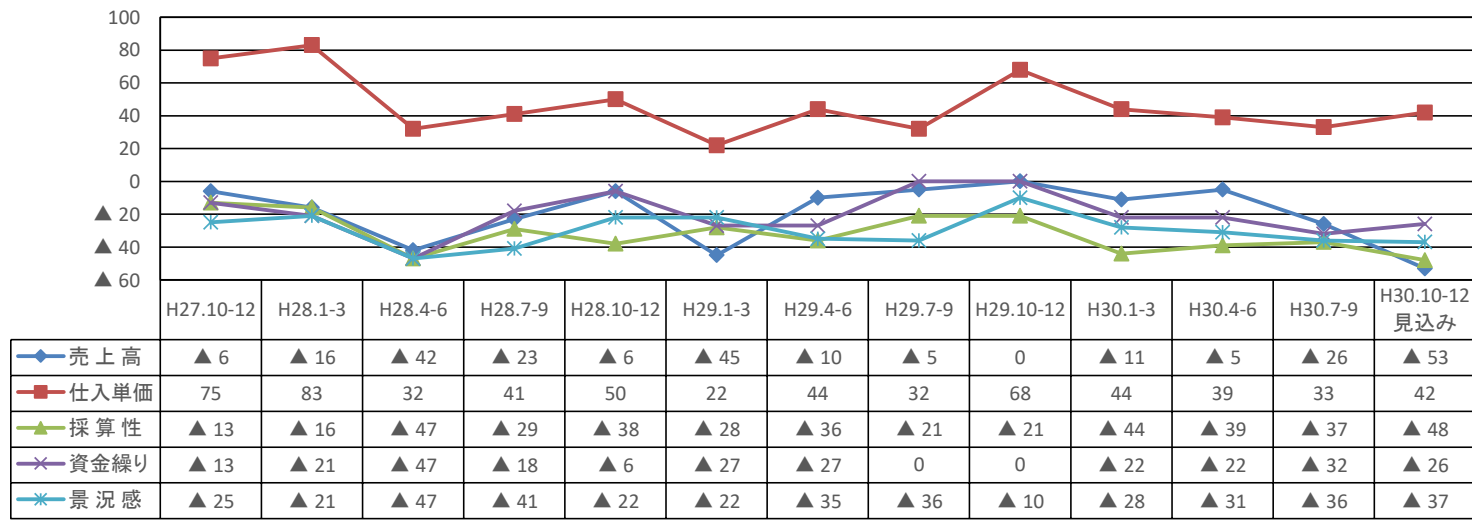
建設業DI推移



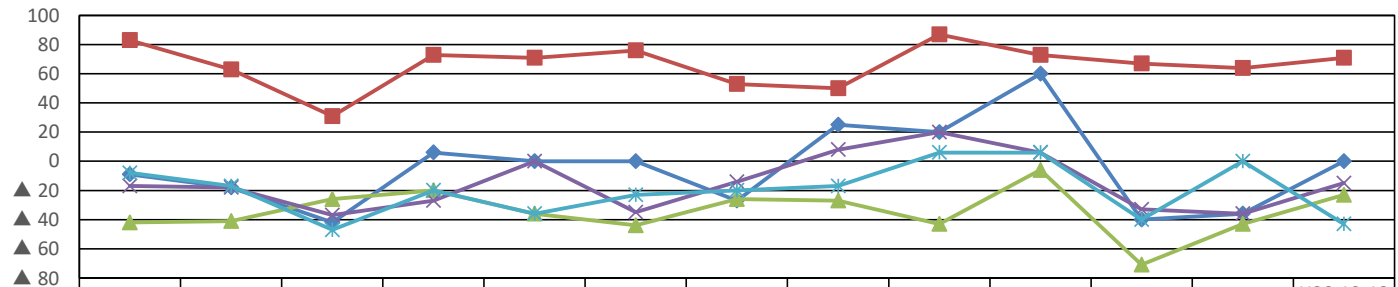
小売業DI推移



飲食業DI推移

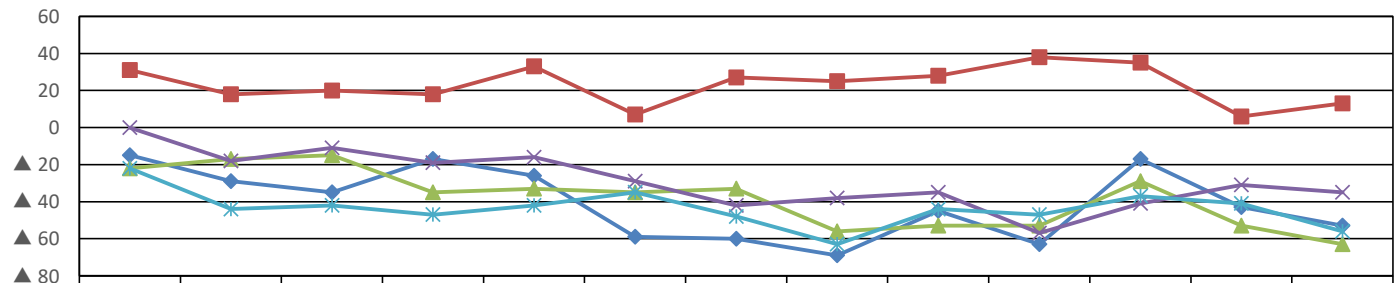


宿泊業DI推移



	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9	H29.10-12	H30.1-3	H30.4-6	H30.7-9	H30.10-12 見込み
● 売上高	▲ 9	▲ 18	▲ 42	6	0	0	▲ 27	25	20	60	▲ 40	▲ 36	0
■ 仕入単価	83	63	31	73	71	76	53	50	87	73	67	64	71
▲ 採算性	▲ 42	▲ 41	▲ 26	▲ 20	▲ 36	▲ 44	▲ 26	▲ 27	▲ 43	▲ 6	▲ 71	▲ 43	▲ 23
× 資金繰り	▲ 17	▲ 18	▲ 37	▲ 27	0	▲ 35	▲ 14	8	20	6	▲ 33	▲ 36	▲ 15
* 景況感	▲ 8	▲ 17	▲ 47	▲ 20	▲ 36	▲ 23	▲ 20	▲ 17	6	6	▲ 40	0	▲ 43

サービス業DI推移



	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12	H29.1-3	H29.4-6	H29.7-9	H29.10-12	H30.1-3	H30.4-6	H30.7-9	H30.10-12 見込み
● 売上高	▲ 15	▲ 29	▲ 35	▲ 17	▲ 26	▲ 59	▲ 60	▲ 69	▲ 45	▲ 63	▲ 17	▲ 43	▲ 53
■ 仕入単価	31	18	20	18	33	7	27	25	28	38	35	6	13
▲ 採算性	▲ 22	▲ 17	▲ 15	▲ 35	▲ 33	▲ 35	▲ 33	▲ 56	▲ 53	▲ 53	▲ 29	▲ 53	▲ 63
× 資金繰り	0	▲ 18	▲ 11	▲ 19	▲ 16	▲ 29	▲ 42	▲ 38	▲ 35	▲ 57	▲ 41	▲ 31	▲ 35
* 景況感	▲ 22	▲ 44	▲ 42	▲ 47	▲ 42	▲ 35	▲ 48	▲ 63	▲ 44	▲ 47	▲ 37	▲ 41	▲ 56